

## 第3回花見川第三小学校と花島小学校の統合に係る地元代表協議会 議事要旨

1 日 時 令和4年2月22日(火) 18時30分～20時00分

2 会 場 花島小学校 会議室

3 出席者

(1) 委 員 10人 委任欠席 2人(湯浅委員⇒委任:八木委員、十枝委員⇒委任:長島副会長)

(2) 事務局 6人 教育委員会企画課 山崎課長、田中課長補佐、千脇主任管理主事  
福田管理主事、椎名管理主事、吉田主任主事

(3) 傍聴者 3人

4 報告・議題

(1) 【議題1】 前回の協議内容について

(2) 【議題2】 統合場所について・・・・・・・・・・資料1・2

(3) 【議題3】 統合時期について・・・・・・・・・・資料1・3

5 会議資料

(1) 資料1: 花見川第三小学校と花島小学校の統合について

(2) 資料2: 花見川第三小学校と花島小学校の統合場所について

(3) 資料3: 花見川第三小学校と花島小学校の統合時期について

6 議事の概要

(1) 【議題1】 前回の協議内容について

- ・第2回の協議会の内容について、事務局から説明した。
- ・前回の協議内容について、各団体からの質問、意見は特になし。
- ・前回協議会において、「統合時期は、令和5年4月を目標に協議を進めていくこと」「花島小学校を統合場所として協議を進め、合意形成を図ること」について改めて確認した。

(2) 【議題2】 統合場所について

- ・資料1, 2を基に統合場所について、事務局から説明した。
- ・各委員からの質問、意見を確認し、花島小学校を統合場所とすることが確認された。
- ・次回、合意形成を図ることが確認された。

(3) 【議題3】 統合時期について

- ・資料1, 3を基に統合スケジュールについて、事務局から説明した。
- ・協議の結果、統合時期について、令和5年4月とすることが確認された。
- ・次回、合意形成を図ることが確認された。

【その他】

- ・協議内容を各団体に持ち帰り、報告等することとした。

(4) 【その他】 次回の協議会について

- ・ 次回の協議会について、次の予定が確認された。
- ◇開催予定日 令和4年3月24日(木)

7 発言要旨

(1) 開会

〈司 会〉 ただいまより第3回花見川第三小学校と花島小学校の統合に係る地元代表協議会を開催する。

はじめに、本協議会会長の川口会長よりご挨拶をいただく。

(2) 会長挨拶 (川口会長)

新型コロナウイルス感染症の流行が気になるところである。会場を貸していただいた花島小学校に感謝する。体調がすぐれない方は、無理をなさらず申し出てほしい。北京冬季オリンピックが終了した。選手が注目されることが多いが、選手を支えるスタッフがたくさんいる。今回の統合についても、私たちがバックアップして協議を進めていきたい。皆さんの協力をお願いします。

(3) 協議

議題① 前回の協議内容について

〈川口会長〉 「議題(1) 前回の協議内容」について各団体のご意見等を確認する。事務局から説明をお願いします。

〈事務局〉 前回の協議では、「令和5年4月を目標に協議を進めていくこと」、「花島小学校を統合場所として協議を進め、合意形成を図ること」が確認された。

〈川口会長〉 前回の協議内容について各団体に持ち帰っていただいた。何かあればお願いしたい。

〈委員一同〉 (挙手等なし)

〈川口会長〉 特にないため、前回の協議内容に沿って協議を進める。

議題② 統合場所について

〈川口会長〉 続いて「議題(2) 統合場所」について協議する。事務局に説明をお願いします。

〈事務局〉 【資料1・2に沿って説明】

〈川口会長〉 現状では、エレベーターは花島小学校にはあって、花見川第三小学校にはないのか。

〈事務局〉 花島小学校にはエレベーターが設置されている。花見川第三小学校には設置されていない。

〈川口会長〉 通級指導教室はパーテーションを設けて、部屋を半分などに区切ることができるのか。

〈事務局〉 1つの教室の間に壁・パーテーションを入れることで、2つの教室として使用することが可能である。子どもたちが集中して学習するなど、多様な学習に対応することができる。

〈川口会長〉 3階の子どもルームについては、多目的室を使うことが可能であるとの説明であった。視聴覚室も使用することは可能か。

〈事務局〉 視聴覚室は現在もタイムシェアをして、子どもルームとして時間を決めて使用している。新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対応するためなど、状況に応じて教室を多くもしくは広く使用したい場合、学校と相談の上で、子どもルームの隣にある学年室などを利用

することも可能である。

- 〈川口会長〉 1階のPTA室をメモリアルルームに改装するのか。
- 〈事務局〉 改装するのではなく、現在4階のメモリアルルームにあるものをPTA室に移動した上で掲示を行い、子どもたちも利用しやすいように変えていく。
- 〈川口会長〉 地域の方々は入れるのか。
- 〈事務局〉 事務室等に声をかけていただければ利用できる。現在の4階でも利用できるが、使いづらいという声があがっていたと聞いている。1階とすることで利便性は良くなると思う。また、子どもたちと交流学习の場としても想定できる。
- 〈川口会長〉 1階だと入りやすくなる。
- それでは、各委員からご意見・ご質問を頂戴したい。
- 〈今野委員〉 花島小学校が統合校の場所になった場合、もともと花見川第三小学校に設置されている特別支援学級や通級指導教室を含めて教室配置が可能であり、問題がない。よいのではないのか。トイレについて、資料の数字上だと少なくなるが、男女のトイレが各階に1か所以上あるので、問題はないと思う。
- 〈山崎委員〉 前回、統合した場合の教室配置などについて質問させていただいた。質問内容をすべてお答えいただいた。この案でよいと思う。
- 〈井元委員〉 今野委員が話題にしていたトイレについて、問題はあるのだろうか。
- それ以外は、事務局の案で問題ない。
- 〈川口会長〉 私もトイレの数が気になったが、小学校も高学年になると、男女のトイレが隣同士だと気になるところでもある。今現在、花島小学校で問題は生じていない。
- 今後、何か問題になるようだったら学校が中心となって考えてもらいたい。
- 〈渡邊委員〉 前回、通学シミュレーションについて質問した。今回は実際の通学経路もよくわかり、大変よくできているシミュレーションである。
- 子どもルームは3階でよいのか。
- 〈事務局〉 子どもルームを所管している健全育成課に確認したが、3階で問題はない。現在と同程度の人数であれば、統合後も全員の受け入れが可能である。先ほどの川口会長からの質問でも回答したように、3階にある学年室や図書室など必要に応じて利用できるメリットがある。
- 〈渡邊委員〉 災害などがあった場合、基本的に子どもルームは1階が一番安全であると聞いたことがある。
- 〈事務局〉 敷地内に別棟で作ったり、他の建物を借用したり、2階にあったり、子どもルームはそれぞれの学校事情によって設置されている。
- 〈渡邊委員〉 よく理解した。そのほかの資料もよくできている。
- 〈阿部委員〉 前回、子どもルームの件について質問した。これでクリアできるというのであれば問題ない。
- 今までの統合だと、統合時に必ず校舎が手入れされていたが、校舎はこのままの状況になるのか、それとも修繕などについては地域から要望を出すのか。
- 統合場所として花島小学校を使用することについては、問題はない。
- 〈事務局〉 必要に応じエアコンを設置したり、学校と確認して修繕等を行ったりする。子どもたちの授業に支障が出ないように配慮して行う。

- 〈大山委員〉 皆さんと同意見である。花島小学校がよい。
- 〈濱口委員〉 花島小学校はきれいである。トイレを借りたことがあるが、今まで見た学校の中でもきれいである。このまま進めて行ってほしい。
- 〈八木委員〉 私も皆さんの意見と同じで、花島小学校での統合に賛成である。各学年の使える教室が花島小学校の方が多い。このまま進めて行ってほしい。
- 〈川口会長〉皆さんの意見を聞き、ほぼ、統合場所は花島小学校という内容だったと思う。再度、確認の意味で、花島小学校を統合場所とすることに賛成の方は挙手をお願いする。
- 〈委員一同〉 (全員挙手・賛成を確認)
- 〈川口会長〉 統合校については、花島小学校とすることについて確認した。各団体に持ち帰り、報告いただき、意見の吸い上げをお願いする。次回協議会で合意形成を図りたい。

### 議題③ 統合時期について

- 〈川口会長〉 それでは「議題（3）統合時期について」事務局より説明をお願いする。
- 〈事務局〉 **【資料1・3に沿って説明】**
- 〈川口会長〉 各委員からご意見やご質問はあるか。
- 〈八木委員〉 花見川第三小学校で保護者にアンケートをとったところ、4通ご意見をいただいた。うち2通で交流についての意見があった。「リモートでは交流したうちに入らないので2年くらい交流期間を設けてほしい」「リモートでは交流は十分ではない」という意見であった。
- 「協議会で決まった意見に全て賛成である。」という意見も1通あった。
- 〈川口会長〉 今回のアンケートは何人の方からのご意見か。
- 〈八木委員〉 4人である。
- 〈川口会長〉 アンケートをとることは大事である。
- 前回までに統合を経験された委員の方々から「子どもたちはすぐに慣れる」「子どもたちはそんなに弱くない」といった話もあった。
- 交流については、スケジュール(案)を見ると、大きな行事を通して交流をしていく予定になっている。さらに、この他にも、学年単位での交流も検討できるとのことである。
- 私から質問する。広く意見を聴取するために、市政だよりも掲載して校名の募集を行い、8月に決定するとある。市政だより掲載は花見川区だけになるのか。
- 〈事務局〉 花見川区版となる。
- 〈川口会長〉 花見川第三小学校区・花島小学校区だけではなく、花見川区全体に配布されるものか。
- 〈事務局〉 そのとおりである。
- 〈川口会長〉 同じ花見川区内でも、遠方の地区からも校名についての意見が出てくる可能性もあるのか。
- 〈事務局〉 そのとおりである。
- 〈川口会長〉 統合のスケジュールが事務局から提示された。前回、令和5年4月開校ということで協議を進めていくことを確認したが、各団体から令和5年4月では早い、もしくは遅いといった意見は出たか。
- 〈委員一同〉 (特に挙手等なし)
- 〈川口会長〉 再度、確認の意味で、開校時期として令和5年4月を確認したいがいかがか。
- 〈委員一同〉 (特に異議等なし)

- 〈川口会長〉 令和5年4月に統合することに賛成の方は挙手をお願いします。
- 〈委員一同〉 (全員挙手・賛成を確認)
- 〈川口会長〉 皆さんが令和5年4月に統合することに賛成であることを確認した。  
今回、統合場所が花島小学校、統合時期は令和5年4月開校と賛成が得られた。各団体に持ち帰り、協議している内容について報告いただき、意見の吸い上げをお願いします。次回、各団体からの意見を聞き、協議会として合意形成を図りたい。  
また、地域に配布する次回の協議会開催の案内には「花見川第三小学校と花島小学校が令和5年4月に統合する、場所については現在の花島小学校とすることが協議会で確認された」ことを加え、地域にも周知したい。よろしいか。
- 〈委員一同〉 (承諾)
- 〈川口会長〉 協議は以上であるが、ほかに何かあるか。
- 〈今野委員〉 校名は変更することを前提に公募するのか。
- 〈長島副会長〉 校名については「花島小学校」の名称のままでよいという声が地域からあがっている。具体的には、統合して16年、地域も「花島小学校」という名前を一緒に育ててきた。何度も校名を変えることは、子どもたちにも地域にも負担が大きい。また、統合場所である花島小学校は、もともと花島村・花島町に位置している。近隣も花島公園や花島コミュニティセンターなど「花島」という名称になっている。地域も「花島」という名称を大切にしてきた。また、柏井・花見川・花島という地区で考えれば、柏井小学校・花見川小学校、そして地元である花島小学校である。そういうことから、「花島」という名称が良いとの意見が多い。
- 〈今野委員〉 私たちがはっきりと校名について要望を出せるのであればそれに越したことはない。もし公募するのであれば、広い地域から募るのではなく、花見川第三小学校や花島小学校の地区に限定したほうがよい。  
校名は、地名などゆかりのある名前がよい。ただ、学校の名称が変わるとなると、様々な経費の負担になるため、名称が変わらなくてよいのであれば、皆さんの負担軽減になる。学校の統合においては、「吸収」や「合併」ではなく、お互いが同じ立場の「統合」であるという考えが大切である。保護者の意識としても、お互いに対等という意識を持ってほしい。子どもたちから質問が来てもお互いに対等であると答えることで、子どもたちの不安も解消される。この件は先生方にも伝えたい。  
これまでの適正配置のスケジュールを調べてみた。話し合う期間が長い場合でも、統合準備はほとんどが1年であった。現在、コロナ禍で様々なことはあるが、1年で統合したほうが子どもたちのためになる。保護者の不安は学校にも協力していただき、よく話し合った上で交流内容や期間を設ければよい。
- 〈事務局〉 これまでの統合においては、校名は公募とすることが多かった。公募の範囲は、本協議会で合意形成が図られた後に検討させていただく。  
大宮小学校と大宮台小学校の統合は、例外のケースである。統合準備段階の話し合いのなかで合意形成が図られたため、公募をせずに「大宮小学校」となった。  
また、「吸収」や「合併」という認識とならないように、教職員にも強く伝えていく。  
スケジュールに関しては、花見川第三小学校の児童数では、例えば、高学年の団体競技や陸上大会のリレーなどに子どもたちが思ったように参加できない状況であることも考慮

すれば、できる限り早期にということが望ましいと考えられる。

〈阿部委員〉

最終的に「花島小学校」という名称が残ったとしても、公募はすべきである。

開校時期は令和5年でよい。花見川第三小学校でわくわくキャンパスに携わっているが、参加した子どもたちが8人だった。子どもたちが大好きなドッチボールなどの球技もできない。令和5年4月開校で進めていただきたい。

〈川口会長〉

改めて各委員のご意見をいただきたい。

大宮小学校のように自分たちで要望を出す方法もある。公募で「花島小学校」が多かった場合、「花島小学校」になるのか。

〈事務局〉

要望や公募の結果は最大限尊重する。

〈井元委員〉

個人的には「花島小学校」という名称が地域の名称であるためよいと思う。ただし、意見を聞かれていないという声があがるなら、公募もやむを得ない。真剣に出てきた意見を検討すると、「花島小学校」になると確信している。

〈渡邊委員〉

名称は「花島小学校」でよいと思っていたが、範囲にもよるが公募でもよい。花見川第三小学校の保護者は「花島小学校」は選ばないのではないか。花島小学校の保護者は「花島小学校」を選ぶと思うので、そのときに多数決でよいのか。花見川第三小学校の保護者の意見も重要視し、意見を聞いたほうがよい。

統合時期については、令和5年4月でよい。

〈川口会長〉

学校の名称を変えることは大変である。体操服や地区のPTA活動等の順番も全て変わる。名称については、慎重にご意見をいただきたい。

〈山崎委員〉

名称については難しい。どちらの学校も現在の校名を大事にしている。

新しい歴史を作るために公募すると平等性がある。

一方で「花島」という地域に学校があるので花島という名称になったときには、お互いが同じ立場にあるという再認識が大事である。

新しい歴史を作るのであれば、公募という形にして、決まった校名を大切にしていって進めていくことが一番よい。ただし、金銭面の負担などもあるため、今までの物品は使っていくなど融通できればよいと思う。

〈川口会長〉

学校の名前は児童が一番目にするものである。統合前のものをそのまま使用できるように融通するにしても、新1年生だけ新しい校名を体操服などにつけることにもなる。校名も含め、最終的には学校同士でしっかりと協議していかななくてはいけない。

〈八木委員〉

保護者は校名が変わることによって、費用負担につながることを知らないのではないか。費用負担が生じた時に納得するためにも公募という形をとったほうがよい。

〈川口会長〉

費用負担があることを、公募を行い現在と違う名称になってから知ったのでは遅いのではないか。どのような校名が良いのか、どのように決めて行ったらよいのかなど、今回の協議内容を各団体に一度持ち帰り、校名が変わることによって変化することなどを、両校の保護者にしっかりと伝えていただきたい。

また、交流について、児童だけではなく、保護者も交流を図る必要がある。

児童が交流しているときに問題が生じたときには各学校の先生が対応するのか。

〈事務局〉

両校の教員が対応する。交流の際には、教員が複数になるため、柔軟に役割分担をしながら、複数の目で子どもたちを見守ることができる。

〈川口会長〉

次回協議会に向けて、今回の協議内容を各団体に持ち帰って報告いただき、意見の吸い上

げをお願いします。最後に、長島副会長にご発言をお願いします。

〈長島副会長〉 協議も終盤に差し掛かっている。様々な立場はあると思うが、今後も「子どもたちのために」協力して協議を進めていきたい。

#### (4) 連絡

〈事務局〉 次のことを連絡する。

- ・ 議事要旨と委員名簿はホームページ等にて公開する。
- ・ 議事要旨の確認を各委員に行っていただく。
- ・ 次回は、3月24日（木）の開催とする。
- ・ 日程について、各所属団体へ連絡をお願いします。
- ・ 協議会を欠席する場合、協議委員に変更がある場合は、事務局（教育委員会企画課）に連絡をお願いします。
- ・ 欠席する場合は、他の委員への委任もしくは代理の方の出席をお願いします。
- ・ この協議会に関する問い合わせは、教育委員会企画課までお願いします。

#### (5) 閉会

〈司 会〉 以上で、第3回花見川第三小学校と花島小学校の統合に係る地元代表協議会を閉会する。